

NEWSWAVE

~ 新しい時代を切り拓く実践経営情報紙 ~

発行

(株)本宮会計センター

〒969-1169

福島県本宮市本宮字小原田 2 0 0 - 2

TEL 0243-33-5535 FAX 0243-33-4467

ICカード利用に1円単位運賃導入 自動券売機は10円単位運賃のまま

国土交通省は、来年4月からの消費税率8%への引上げに伴い、鉄道やバスの運賃支払いにパスモやスイカなどのICカードを利用している場合には、「1円単位運賃」の導入を認めることを明らかにした。

自動券売機では1円や5円などの少額硬貨の取扱いなどを考慮して、引き続き10円単位の運賃となる。

ICカードの利用割合は、関西圏の約4割に対し首都圏では約8割と高い。これを反映してか、主に首都圏の鉄道事業者、バス事業者の中には1円単位運賃の導入を希望しているところがある。

1円単位運賃が、消費税率の引上げ分をより正確に転嫁することから運賃改定申請が出た場合の方針を示したもので、原則、ICカード運賃は、現金運賃と同額かそれより安くする。端数処理は、事業全体として108/105以内の増収を前提に、鉄道、バスの利用特性を踏まえて現実的に対応する。

現行150円の鉄道運賃を例にとると、108/105は154円なので、ICカードは154円にする。ICカード運賃は、現金運賃より高くできないので、現金運賃は切上げを認め160円とする。

バスの場合も鉄道運賃と考え方は同じだが、バスは現金利用割合が高い一方、定期券運賃による調整の余地が小さいことから、四捨五入を基本とし、ICカード運賃が現金運賃より高くないようにする。

新卒大学生3年以内離職率 再び3割台 宿泊・飲食サービス業 全産業平均31%

新卒大学生の3年以内の離職率が再び3割台へ逆戻り。これは厚生労働省が公表した2010年3月卒業の高校生、大学生など新規学卒者の3年以内の離職率である。このような企業は「イエローカード企業」として学校、学生、職安の評価を下げる。今は若者を使い潰すと批判が出ている「ブラック企業」ともいわれ、労働法全般を守らない問題企業を指すようになった。

大卒者は31%（前年比2.2ポイント増）、短大などが39.9%（同0.6ポイント増）、高卒者39.2%（同3.5ポイント増）、中卒者62.1%（同2.1ポイント減）で、中卒を除き離職率が上昇した。全産業平均は31%だった。

産業別では、宿泊・飲食サービス業、教育・学習支援業が5割前後と高く、生活関連・娯楽45%、不動産・リース、医療・福祉、小売が35~39%と高い。高い理由に、もともと就職難であった、そこへリーマン・ショック後の荒波があって、条件で劣る小企業や離職率の高い業種への就職割合が高くなったとの説が有力だ。

しかし「新卒入社3年・3割離職率」は10年以上も続いていて驚くことではないのかもしれない。企業側の建前では定着は願うがミスマッチも計算内で日常茶飯で起こる。何よりも現代企業は戦力化までは3年以上待てないかもしれない。したがって生徒を送り出す学校・親・本人らの自己変革が必須な時代なのだ。もはや「石の上には3年までしか残れない」!?



弊社では「MCS NEWS WAVEのメール配信」を促進しております!!
メールアドレスをご記入のうえ、0243-33-4467までご返信ください

メールアドレス

@

FAXの印字状況により、文字が読み取りにくい時は確認の為、当社よりご連絡をする場合がございます。

ご不要の場合または、該当者がお出でにならない場合は、FAXを返信頂ければ次週より配信を停止致します。